

平成19年度
名古屋大学大学院工学研究科
計算理工学専攻博士課程(前期課程)
入学試験問題

基礎部門

以下の注意をよく読みなさい。

1. 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子を開いてはならない。
2. 問題は線形代数、微分・積分、応用数学、離散数学、力学の5問があるが、その中から次の通り4問に解答すること。
 - (1) 線形代数 および 微分・積分 の2問はともに必ず解答すること。
 - (2) 応用数学、離散数学、力学 の3問の中から2問を選択して解答すること。
これら3問のすべてに解答した場合には無効となることがあるので注意せよ。
3. 答案用紙は、予備1枚を含めて合計5枚ある。
 - (1) 各問ごとに1枚ずつ答案用紙を用いよ。
 - (2) 選択した問題の分野名(線形代数、微分・積分、応用数学、離散数学、力学のいずれか)を指定欄に記入せよ。
 - (3) 予備の答案用紙を下書き用紙として使用してよい。
4. 答案用紙には氏名を記入してはならない。
5. 問題用紙、答案用紙(予備を含む)はすべて回収するので、持ち帰らないこと。